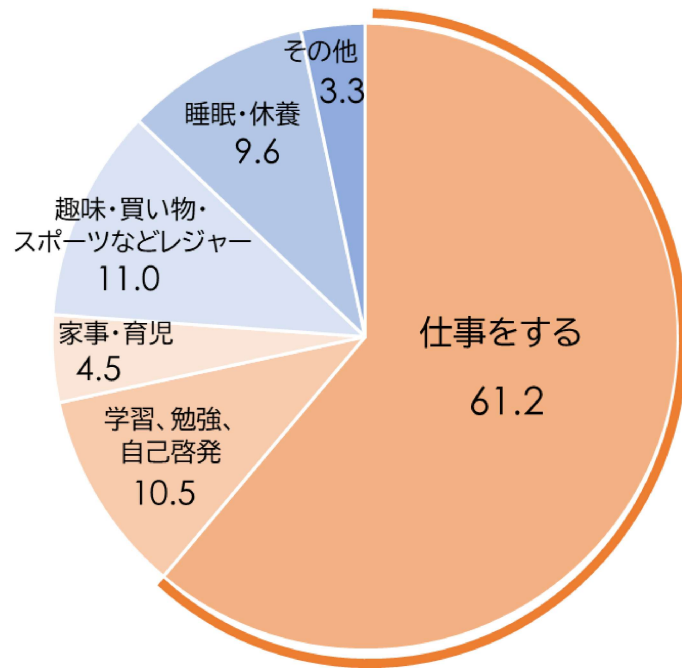


調査結果

生成AIで浮いた時間の6割以上が「仕事」に再投下されている

生成AIで削減できた時間のうち約6割は「仕事をする」ことに使われており、その中身の多くを「日常の業務(75.4%)」が占めている。「改良・再設計」、「探索」といった前向きな業務にも一定程度振り向けられているものの、まずは既存の反復タスクの消化に充てられている。

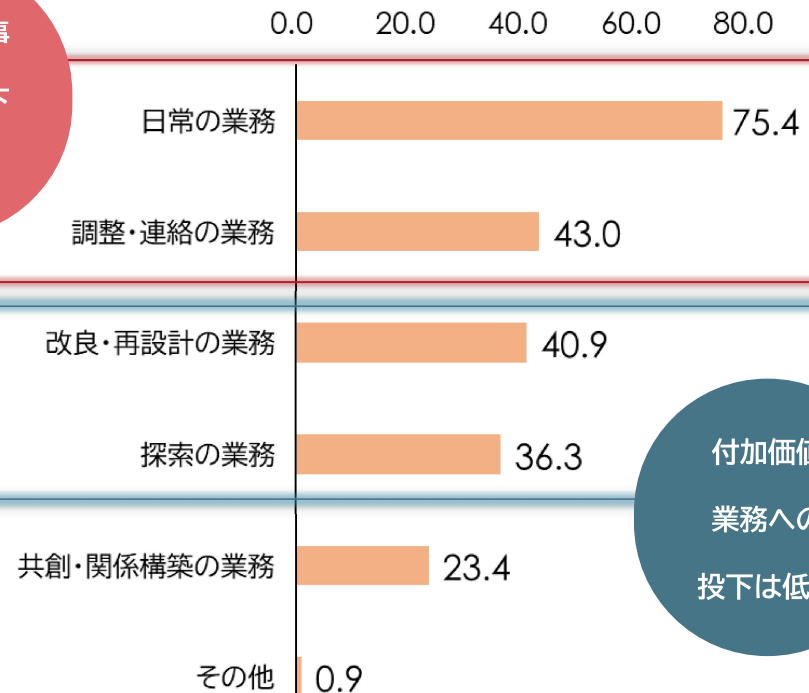
生成AIで浮いた時間の過ごし方 (%)



生成AIで業務時間が削減できた利用者 n=381

どのような仕事に充てているのか (複数回答; %)

普段の仕事
への再投下
が多い



付加価値
業務への
投下は低い

削減できた時間で仕事をする回答した利用者 n=342

※各業務の例示はAppendix参照